

一般質問 市政そここが知りたい？

民意を反映し近隣公園の問題点をただすには

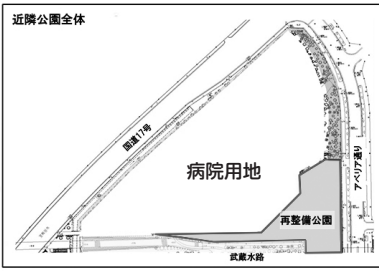
おりづる 菅野 博子

問再整備公園の見積りが、1社徴取で市の契約設計書と業者見積り書が同額で、チェック機能がどう果たされているのか。

答基本構想の見積りの規程が無いので、実績のある1社から設計の参考とするための見積り書を徴取して作成しました。設計書は県の土木工設計単価表を採用し適正に執行しました。

問意見書148通のうち、約100通は無効とされた。内容を要約し結果を知らすべき。

答40通以外は、基本構想以外の答えなので公表しません。6月号の広報配布時に、赤見台地区の皆様の結果を配布しました。



赤見台近隣公園再整備公園予定図

肺炎球菌ワクチンは税金のカード払いは

公明党 橋本 稔

問高齢者肺炎球菌ワクチンが定期接種になった状況と今年度行っていない個別通知の再開はできないか。

答昨年定期の予防接種として実施、半年間の対象者6203人のうち2880人の方が接種を受けています。接種率46・4%です。今年度は広報・HPで周知していますが個別通知で行っている北本市の4月は259人、本市は10人でした。このことから8月から本市でも個別通知を再開していきます。

問納税者の利便性を図るためカードでの支払いは可能か。

答クレジットカード払いを行う為の導入費用の問題、納税者に手数料の負担等の問題があります。導入自治体も利用率は3%程度ですが、納税者の利便性のために検討していきます。

○その他の質問

- 血液の簡易検査
- 子どものインフルエンザワクチンの助成他

うんどう遊園の整備は保育時間の認定制度は

鴻創会 加藤 英樹

問うんどう遊園について簡易的な設備で多くの整備は。

答簡易で低廉な健康体操器具の選定や設置場所を検討します。

問保育時間の認定制度の課題は。

答制度の改正点も多いため、相談や問い合わせに丁寧な説明とわかりやすい資料の提供により、制度の周知に努めます。

問鴻巣市子ども・子育て支援事業計画における平成31年度までの保育利用者の見込みと施設として確保する量は。

答計画上、平成30年度まで0歳〜2歳の保育は、利用見込みに対して確保量が不足しています。が、現在待機児童はいません。今後の入所申込みに対しては、定員の弾力化や川里ひまわり保育園に増設した1歳児クラスで対応します。

○その他の質問

- 「まち・ひと・しごと創生法」先行型メニューの健康事業の取り組み方針と開始時期
- 認定こども園の現状と展望

地方版総合戦略の策定等

鴻創会 矢島 洋文

問スケジュールと策定方針は。

答現在、策定に向けた基礎調査や住民アンケートを行うため、業務委託業者の選定準備を行っているが、本市は首都圏に属する地理的優位性を前提に「少子化対策・子育て施策」と「健康なまちづくり」を柱に策定します。なお、策定体制は、市長を中心とする「経営政策会議」を推進本部とし、分野別の専門部会を設けて、各種団体から幅広い意見を聴取します。また、埼玉県とは、情報交換を密にし、協力体制を構築します。

問総合振興計画との関係は。

答本年度から策定に着手する第6次鴻巣市総合振興計画と地方版総合戦略は相互に関係しており、地方版総合戦略を第6次鴻巣市総合振興計画の一分野計画に位置付け策定します。

問議会との関係は。

答本年12月定例会で概要を、翌年3月定例会で最終的な総合戦略案の報告を予定しています。

病院誘致は地元住民の意見を充分に聞いては

やさしい改革 加藤 久子

問県の医療審議会が7月に開催される予定であり、総合病院の再公募の日程はそこで決まるのではないかとのことだ。市長は、総合病院の誘致場所を赤見台近隣公園と考えているが、地元住民の一部は病院誘致は賛成だが、赤見台近隣公園への誘致には反対している。ワークシヨップや説明会はしたものの理解されていない。地元住民の意見をどう受け止めているか。

答住民の方のご理解、ご協力をいたいただきながら全市の視野に立って取り組んでいきます。

問小谷放課後児童クラブは、非常に手狭な場所で開催している。市長は、放課後子ども教室と一体化することで緩和すると述べているが、趣旨の違う内容であり緩和出来るはずがないのでは。

答放課後子ども教室と連携や一体化することで、子どもたちにより良い環境が整い安心安全な居場所作りになると思います。

鴻巣駅東口駅通り地区 再開発事業の取組みは

鴻創会 金澤孝太郎

問 権利者への合意形成をどのように支援・指導していくのか。
答 権利者との調整は、コンサルタントによるヒヤリングを実施。今後も権利者の悩みや不安の解消のため、相談できる体制を整えます。また、転出希望者に対し代替地等の情報提供等により支援します。

問 平成27年8月に本組合の設立認可の取得は見込めるのか。
答 参加組合員予定者の㈱マリモ、事業協力者の㈱長谷工コーポレーションの参画により、事業の成立性や収支計画が確立しています。8月に、組合設立・事業認可の取得を予定します。

問 資金計画での埼玉県市街地再開発促進事業費の期限付き補助金の交付は受けられるか。
答 事業費割合は、国1/3・地方1/3・組合1/3です。県の補助金は、平成28年度で終期を迎えます。事業の収支計画に影響のないように、今後も補助金の期間延伸を強く要望していきます。

健康づくり都市宣言の 基本的な考え方は

鴻創会 頓所 澄江

問 本市の健康づくり施策にも関わってくる重要な宣言。「いきいき健康プラン21」との整合性を踏まえ、その基本方針を伺う。
答 この計画は、「健康寿命の延伸」「生活習慣病の予防と重症化予防の徹底」「社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上」を基本目標に掲げ、施策ごとに数値目標を設定し、事業を推進しています。この計画を推進するにあたっては、市、保健・医療・福祉等の関係者及び市民の皆さんが協働し、健康なまちづくりの推進に向け、一体となつて取り組むことが不可欠であり、本年が合併10周年の節目の年に合わせ、健康づくり都市宣言を制定するものです。

○その他の質問

- ・ 鴻巣コウノトリ商品券
- ・ 「消費刺激効果を高めるには」「地域活性化に向けて」
- ・ 「ふるさと納税の促進策は」
- ・ 自治会への支援策は

「道の駅」整備箇所は 病院誘致再公募時期は

コスモスクラブ 中野 昭

問 道の駅基本構想が出来上がった。基本構想における整備箇所及び本市が整備する主な施設内容について伺う。
答 基本構想では整備箇所を一般国道17号と一般国道17号熊谷バイパスの交差する埼玉県央広域消防本部の北側を候補地としました。また、市は地域振興施設として農産物直売所、特産品販売所、農産物加工所、郷土料理レストラン他フラワーパーク等を整備する計画です。

問 総合病院誘致について県の再公募時期の見通し及び再公募告知以降の最終決定までの大まかな日程について伺う。
答 埼玉県医療審議会が7月に開催される予定と聞いており、そこで再公募の日程などが審議されるものと思われれます。また、一次募集では採用する計画まで半年を要していることから、再公募において、2回目の医療審議会は平成28年の早い時期に開催されるものと考えています。

市民を守る危機管理は 認知症対策の取組みは

公明党 永沼 博昭

問 感震ブレイカー設置の普及・促進は。
答 感震ブレイカーは、大きな地震時に通電火災を防ぐもののひとつです。分電盤にセンサーが内在されているものやおもりの落下によりブレイカーを落とすものなどがあります。

今後、講座などを通して、感震ブレイカーについて、市民に説明するとともに、研究していきます。

問 認知症サポーターの現状は。
答 本市の認知症サポーター数は、平成26年度末で、2517名。本サポーターの中には、認知症の方の見守り活動等を行っている「近所のみまもり隊」として登録されている方がいます。

今年度、この隊員について、復習も兼ねた学習の機会を提供し、より充実したフォローアップ研修の実施を予定しています。

○その他の質問

- ・ 水道管・浄水場の耐震化
- ・ 認知症初期集中支援チーム

24時間使えるAEDは 高齢者ガイドブックは

公明党 川崎 葉子

問 AEDが24時間使えるようにコンビニ設置の推進は。
答 現在は1店舗のみに設置という状況です。県では平成18年に「埼玉県AED普及推進計画」を策定し、現在も引き続き県内コンビニが加盟するフランチャイズストア協会に対し、AED設置の協力を求めていますので、その動向を注視していきます。

問 長寿生きがい課が新設された。65才以上の方にわかりやすい高齢者ガイドブックの作成は。
答 高齢者情報が網羅されたわかりやすいガイドブックは必要と考えられます。今後、高齢者向けの福祉サービスや介護保険制度に関することなど、どのような方法でお知らせすることがわかりやすいものになるのかを充分検討していきます。

○その他の質問

- ・ 生活道路の安全対策
- ・ 自転車事故を防ぐ具体策
- ・ グリーンベルトの整備
- ・ ひきこもりHPの開設他

多面的機能支払制度は 雪害1年後の状況は

鴻創会 矢部 一夫

問 多面的機能支払制度に何団体が取り組んだのか。

答 多くの農村地域で人口減少による過疎化や農業従事者の高齢化といった問題を抱えており、農地や水路などの農業用施設を地域の農業者だけで守っていくことが困難な状況となっており「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」が成立し、平成27年4月から施行されました。農地・水保全管理支払交付金に取り組んでいた4団体が多面的機能支払交付金に移行し、新規地区が5団体、合計9団体が取り組んでいます。交付金は国から県と市を通じて各団体に交付され、また、計画的な活動のために、活動期間内の交付金の持ち越しが可能です。

問 雪害から1年が過ぎ状況は。

答 本市は当初115件の要望を県に報告し最終的には102件の農家の方が取り組み、工事完了した農家は81件、繰り越し農家は21件です。

住民の声を生かした 総合病院の誘致は

日本共産党 諏訪三津枝

問 県の第2次公募の時期および上尾中央医科グループ協議会がこれに応募する確認はどの取っているのか。

答 前回の公募時では、平成30年3月までの着工条件であったことから、これを踏まえて医療審議会で審議されるものと考えています。応募の確認は電話や訪問などで連携を密にし協議を進めていきます。

問 赤見台近隣公園を潰さないでほしいという市民の声がある中、総合病院誘致ありきで進められる赤見台近隣公園再整備基本構想(案)に148通の意見書が寄せられた。内容の公表を求める市民の声にどう応えるのか。

答 再整備基本構想(案)に対するものは40通でした。赤見台地区の方々に広報6月号と併せて配布し公表いたしました。

問 108通の意見は、どうするか。答 買収に受け止めます。

自殺対策条例施行後状 況・海外姉妹都市協定

鴻創会 野本 恵司

問 「鴻巣市民のいのちと心を守る自殺対策条例」が4月1日から発効したが、その後の動きは。

答 自殺対策庁内連絡会議を中心に、市教育委員会、市議会等の意見を伺いながら行動計画の作成をします。

問 学校教育において、子どもたちにはねばり強さや問題解決能力をどう育成するか。

答 生きる力を育む学校教育の充実を通して、問題解決的な学習を重視し、自力・協同で課題を解決できる力や相手の意見を受け止めたり、自分の意思を主張したりする力を養っています。学級活動では、クラスの問題を話し合いで解決へ導いたり、係や当番活動などで所属感や自己有用感を育成したりします。

問 海外姉妹都市協定の展望は。

答 オーストラリアのベンディゴ市に職員を派遣し、現地調査を行いました。今後、市民交流ができるかどうかを確認し、積極的に取り組んでいきます。

水銀灯や水銀照明設備 の入れ替え計画は

かいえんたい 大塚 佳之

問 水銀含有物による環境汚染を世界的に防止するための「水銀に関する水俣条約」では、2020年に輸出入の禁止や製造中止が定められた。水銀ランプの補充が出来なくなる時期を見据えて、水銀照明機器の交換を計画的に進める必要があると思われる。現状と今後の課題について伺う。

答 水銀照明設備の現状は、交差点等に設置してある大型防犯灯が約1400基で、スポーツ施設では、屋内が2施設、屋外が4施設です。学校の体育館では、4小学校、3中学校となっています。また、市内の公園等での街路灯にも多くの水銀灯が使用されています。今後は、補充が可能な範囲で球切れ等の対応をしていきます。さらに、製造中止となる5年後を目途に、国や県の補助制度等を視野に入れないながら、適宜LEDなどの代替照明機器に入れ替え出来るよう努めていきます。

子どもの貧困対策は 婚活支援事業の予定は

鴻創会 坂本 国広

問 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が制定され、学校が子どもの貧困対策の中心的役割を担うことになった。今後の学校の取り組み、福祉こども部等との連携は。

答 いきいき先生・さわやか相談員等を配置し、学習支援や児童生徒・保護者との教育相談を実施しています。複合的な課題を抱え、地域から孤立する家庭もあり、福祉事務所での生活保護の相談、収税対策室での税務相談、水道課や下水道課での料金納付の相談、教育委員会での準要保護の相談等で支援を必要としている方を見逃さず、関係機関等と連携を図ります。

問 婚活支援事業の予定は。

答 吹上勤労青少年ホームでの講座を婚活という観点から実施します。内容は、料理講座とパークゴルフを予定しています。また、昨年と同様に鴻巣市観光協会が、秋のイベントと同時開催でこのす花コンを実施します。

削った福祉予算を元に
戻すことは

日本共産党 竹田 悦子

問 一人親世帯の半分が貧困といわれる状況である。そして子育て世代も経済的に厳しいといわれる中で、なぜ入院食事を自己負担させることを決められたか。これまで市の予算ではいくらかかったのか伺う。

答 ことも医療費の入院食事でとじて213万円、ひとり親家庭では、32万円支出していましたが、家でも食事をするところから公平・公正の観点から自己負担していたらどうでしたか。

問 市の予算規模は約370億円、財政調整基金は約30億8000万円もあるが、難病患者手当を何故削ったのか。削減した後の予算執行額は。

答 難病患者手当を実施している市の中で、鴻巣市が高額であること、障害者総合支援法によるサービスの利用が可能になったことなどで、改正しました。4000万円の予算に対し昨年度は3300万円の支出です。元に戻す考えはありません。

行政委員に対する質問

高齢化社会への対応と18歳選挙実施の取組は

日本共産党 竹田 悦子

問 衆議院選挙では、会場が狭く「車いすで行ったが気兼ねしてしまっただ」という方がいた。投票所について工夫をすることは。

答 投票所の設備や、事務従事者の対応など改善できる点は、可能な限り気兼ねなくスムーズに投票できるように検討します。

問 一年をとって、手が不自由になり字を書くのも大変」との声が寄せられた。もっと書きやすい鉛筆にするとは。

答 現在はHBを使用しています。統一地方選挙から2Bに適宜交換をしています。知事選挙からは投票記載台に1本2Bを置くようにします。

問 若い人ほど投票率が低くなっているが、18歳選挙権が実施されるのにあたっての対応は。

答 選挙は民主主義の基盤をなすもので、自らの意思を政治に反映させることは必須要件です。関係機関と連携を図り、投票率向上の為に努めていきます。

提出議案とその結果

(平成27年第1回臨時会、6月定例会)

議会では上程された議案を、それぞれが関連する4つの常任委員会（政策総務・文教福祉・まちづくり・市民環境）に付託し、審議を重ねます。その上で、各議案に対する賛成・反対の立場を起立によって表明します。

議案番号	議案名	議決結果	会派名 (各会派最左が代表者)																										
			鴻巣会								コスモクラブ				公明党				日本共産党				かえんたい	おりづる	やさい	新たな			
			坂本	田中	矢部	金澤	野本	金子	頓所	坂本	矢島	市ノ川	加藤	阿部	中野	羽鳥	芝寄	橋本	潮田	川崎	永沼	竹田	諏訪	秋	大塚	菅野	加藤	新	
			晃	克美	一夫	孝太郎	恵司	雄一	澄江	国広	洋文	徳宏	英樹	慎也	昭	健	和好	稔	幸子	葉子	博昭	悦子	三津枝	修	佳之	博子	久子	英俊	
平成27年 第1回臨時会	49	鴻巣市監査委員の選任について	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	46	専決処分の承認を求めることについて	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	47	専決処分の承認を求めることについて	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	48	専決処分の承認を求めることについて	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
平成27年 6月定例会	議案第3号	「『平和安全法制整備法案』と『国際平和支援法案』の廃案を求める意見書』提出についての請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	キ	●	キ	キ	×	×	×	×	●	●	キ	キ	●	●	●	キ	
	議案第4号	「戦争法案（平和安全法制整備法案、国際平和支援法案）の廃案を求める意見書』提出についての請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	キ	●	キ	キ	×	×	×	×	●	●	キ	キ	●	●	●	キ
	50	鴻巣市保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
	51	鴻巣市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	●	●
	52	鴻巣市特定教育・保育及び特定地域型保育に係る利用者負担等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
	53	鴻巣市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	●
	54	鴻巣市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
	55	鴻巣市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	×	●
	56	鴻巣市市営住宅管理条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	57	鴻巣都市計画事業原馬室・滝馬室土地区画整理事業施行規程及び鴻巣都市計画事業田中央特定土地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	58	町の区域を変更することについて	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	59	市道の路線の認定について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	60	平成27年度鴻巣市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	61	平成27年度鴻巣市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	62	工事請負契約の締結について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
委員会第2号	鴻巣市議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
議案第1号	「『平和安全法制整備法案』と『国際平和支援法案』の審議に当たり慎重な取扱いを求める意見書	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

●は議案に対して賛成、×は反対、キは棄権、欠は欠席、-は本人に関する人事案件のため採決に加わらず ※議長は採決に加わらず

お知らせ

今回、議決した委員会提出議案第2号「鴻巣市議会会議規則の一部改正する規則」の内容は、近年の男女共同参画の状況をかんがみ、鴻巣市議会においても男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、出産のため本会議及び委員会に出席できないときは、日数を定めて欠席届を提出することができる規定を新たに設けたものです。